

まえがき

イタリア語が話せたらなあ…。そう思われるなら、まずは文法の勉強からはじめましょう。これが一番の近道です。

面倒くさい文法なんてどうでもいい、手っ取り早く会話ができるようになりたい。その気持ちはわかりますが、そう簡単にはいきません。文法を少しかじっただけで会話の勉強をはじめても、しばらくすると必ず壁にぶち当たって、そこから先へは進めなくなります。「日本語で考えずにイタリア語をしゃべってください」「頭の中で一度文を作らずにイタリア語を話してください」と言われても、すでに理屈でモノを考えてしまう私たちにとって、それはかなり難しい注文です。

急がば回れの精神で、まず、文法の体系を身につけ、その上で、会話という実践の舞台に進んでみませんか？ 基本的な文法を体系的にマスターすれば、会話の力は格段に向上します。結局はそれが近道なのです。

この本は、イタリアに興味があって、文化や観光、ファッションや料理にどっぷりと浸かってみたい、イタリア人との交友を深めたい、そのためにイタリア語を勉強したいと本気でお考えの初心者に最適の初級文法書です。

その特徴は、文章を多めに使ってできるだけわかりやすく解説し、一冊の読み物のような感覚で学習が進められるよう工夫したところにあります。ですから、文字を読むことを面倒だと思わずに、ちょっぴり根気よく読み進んでいただきたいのです。言葉で語るように書いたつもりですから、ゆっくりじっくり読めば、「なるほど」とおわかりいただけるはずです。こういう学習のしかたが、長い目で見ればプラス、確実に記憶に留められると私は確信しています。

ただ、ここでいう学習には、「覚えよう」という皆さんの意気込みも必要です。私が「覚えてください」と書いたところは、何度も繰り返し口に出して体に染み込ませてしまいましょう。何年か経ってきつと、「あのときしっかり覚えておいてよかった」と思っていただけではありません。

本書は発刊以来多くの学習者の皆さまにご活用いただきましたが、このたび音声ダウンロード版として新たに登場し、より長く、これからイタリア語を始める方々にも幅広くご利用いただけるようになりました。皆さまのイタリア語習得の一助となれば幸いです。

本書の執筆にあたって、たくさんの用例をひとつひとつ丁寧にチェックして下さったディエゴ・ペレッキアさんに、この場を借りて心よりお礼を申し上げます。